

★館内レポート★



11月2日(火)～11月28日(日) 『古本リサイクル市』

毎年開催している古本リサイクル市。今年度はこの時期の開催になりました。今回も開始前から10名以上の来場者があり、開始すると、皆目当ての本がないか探していました。

今回も昨年度に引き続き感染症対策のため、皆さまからの古本は募集せず、図書館で除籍処分となった一般書、児童書、雑誌約3000冊を提供し、全体の7割ほどの本を来場者の方々にお持ち帰り頂きました。

来年度の古本リサイクル市の日程はまだ未定ですが、来年度も行う予定ですので、皆さまのお越しをお待ちしています。



図書館からの 豆ちしき

芥川賞・直木賞って？

現在、芥川賞・直木賞は年2回、1月と7月に発表されていますが、詳細はご存知ですか？

芥川龍之介賞（通称芥川賞）は、芸術性を踏まえた一片の短篇あるいは中篇作品に与えられる文学賞で、各新聞・雑誌に発表された純文学短編の無名もしくは新人作家が受賞対象です。

一方、直木三十五賞（通称直木賞）は、大衆性を押さえた長編小説作品あるいは短編集に与えられる文学賞で、各新聞・雑誌・単行本として発表された短編集あるいは長編大衆文学作品の作家が受賞対象です。

両賞ともに、作家菊池寛が1935年（昭和10年）に創設し、受賞者には正賞として懐中時計、副賞として100万円が授与されます。

なお、1936年（昭和11年）第3回芥川賞は八雲町ゆかりの作家鶴田知也さんの「コシヤマイン記」が受賞しています。郷土資料コーナーには、鶴田知也さんの特設コーナーを設置していますので、ご来館の際にはどうぞご覧下さい。



～来館に際してのお願い～



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご入館の際はマスクの着用、手指の消毒、緊急連絡先記入用紙の提出をお願いしておりますのでご協力ください。

エントランスホールの催し

◎展示

1月24日(月)～2月6日(日)

『八雲分屯基地写真部×大川強氏 写真展』

2月13日(日)～2月27日(日)

『八雲篆刻倶楽部 作品展』

エントランスホールのご利用について

エントランスホールは個人団体に関わらず作品の展示などにご利用いただけます。(無料)ご希望の方は職員にお問い合わせ下さい。なお販売(営利)目的の展示には使用できません。